

大田原市 OHTAWARA CITY



第 93 号  
令和5(2023)年  
10月1日発行  
〈編集・発行〉  
大田原市農業委員会  
大田原市本町1-4-1  
TEL.0287-23-8716

# 農業委員会だより

E-mail/nougyou@city.ohatawara.tochigi.jp



大田原市農業委員会 新体制へ!

「地域計画」策定に向けた  
話し合いが始まります

特集

～担い手のこと、農地のこと、地域の皆さんで話し合いましょう～

任期満了に伴う改選により、7月20日に齋藤副市長から新たに大田原市農業委員17名に辞令が交付されました。

その後、改選後初の総会が行われ、会長に荒井一夫委員、会長職務代理者に鈴木賢一委員がともに再選されました。

また、農地利用最適化推進委員43名を委嘱し、総勢60名の新しい体制による大田原市農業委員会がスタートしました。



## 就任のごあいさつ

大田原市農業委員会  
会長 荒井 一夫

令和5年7月20日の改選において、新たに17名の大田原市農業委員が任命されました。各委員の推薦を賜り、引き続き第25期大田原市農業委員会会長に就任いたしましたことをご報告いたします。

また、同日、農地利用最適化推進委員43名を委嘱し、総勢60名による新たな大田原市農業委員会体制が始まりました。

今回の改選では、農業委員17名のうち4名が新たに委員となり、うち、女性委員は4名から6名となりました。又、各地区の農地利用最適化推進委員43名のうち、半数以上が新委員となり、今後3年間、ともに地域で活動してまいります。

今年4月には、改正農業経営基盤強化促進法が施行され、数年来検討してまいりました「人・農地プラン」が「地域計画」として、法定化されました。耕作者の高齢化や担い手不足が心配される中、5年後、10年後、誰が「地域の農地を担い」誰に「農地を集積、集約化」するのかを農業者、農業委員、最適化推進委員及び行政が一体となり、令和7年3月末までに将来方針を決定しなければなりません。

農業者の皆様には、今後、地域農業の将来方針を決める重要な話し合いの場においての積極的な発言と協力をお願いいたします。

終わりに、私たち農業委員、農地利用最適化推進委員一同は、大田原市の農政・農業推進の一翼を担うものとして、本市の農業発展のため努力してまいりますので、ご指導ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



▲農業委員辞令交付の様子  
齋藤副市長(左)から辞令交付を受ける農業委員ら



▲農地利用最適化推進委員委嘱状交付の様子  
荒井農業委員会会長(左)から委嘱状交付を受ける推進委員ら

## 令和4年度 農業委員会の許可及び承認件数

### ① 農地法第3条に基づく許可件数

(単位：件、a)

区分	売買	交換	賃貸借	使用貸借	贈与	競売・その他	計
件数	34	6	6	4	16	9	75
面積	1,796	17	208	545	542	298	3,406

### ② 農地法第4条に基づく許可件数

(単位：件、a)

区分	農家住宅	一般住宅	集合住宅	商業	農業用施設	資材置場	植林	その他	計
件数	0	5	0	0	4	0	2	3	14
面積	0	25	0	0	170	0	50	19	254

### ③ 農地法第5条に基づく許可件数

(単位：件、a)

区分	農家住宅	一般住宅	集合住宅	宅地分譲	商業	工業	農業用施設	資材置場	その他	計
件数	0	37	1	14	4	2	2	7	24	91
面積	0	137	60	642	31	200	35	84	257	1,446

### ④ 非農地証明願 49件 (合計面積 507 a)

# 「地域計画」策定に向けた 話し合いが始まります



## ●「人・農地プラン」から「地域計画」へ

これまで、「地域の担い手にどう農地を集めていくか」等を地域の皆さんで話し合っていたいただき、「人・農地プラン」にまとめました。

国の法律改正により、「人・農地プラン」から「地域計画」に名称を変更し、これまでの内容に加えて、将来「誰がどの農地を耕作するのか」を区分けした「**目標地図**」を作成します。

地域計画の策定にあたり、市内を41地区に分け、10月から各地区で話し合いを行っていきます。

## ●話し合いに参加していただきたい方

- 今年の2月から3月にかけて実施した「農地利用意向調査」に回答された方
- 農地の貸し借りをしている方または将来希望される方
- 人・農地プランの中心経営体（**認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、市基本構想水準到達者**）
- 土地改良区の維持管理委員会の役員等
- そのほか地域の農業関係者

※市内で耕作をしている方、農地をお持ちの方は、該当する地区の話し合いへの参加をお願いいたします。

開催時間はいずれも午後6時30分～8時30分です。

### 大田原地区

#### ●会場：大田原東地区公民館

地区名	期日
大田原東 (山の手・城山・元町・新富町・中央・若松町・富士見・若草)	10月18日(水)

#### ●会場：大田原市役所 本庁舎 101会議室

大田原北 (住吉町・紫塚・本町・末広(赤堀西を除く)・美原(赤堀西を除く)・浅香(赤堀西を除く))	10月23日(月)
--	-----------

#### ●会場：大田原西地区公民館

大田原西 (末広(赤堀西)・美原(赤堀西)・浅香(赤堀西)・加治屋)	10月26日(木)
---------------------------------------	-----------

### 金田地区

#### ●会場：金田北地区公民館

中田原	10月30日(月)
町島・荒井・岡・今泉・戸野内	11月 1日(水)
富池・市野沢・練貫	11月 8日(水)
羽田・乙連沢・小滝	11月14日(火)

#### ●会場：金田南地区公民館

北金丸	11月17日(金)
南金丸	11月22日(水)
上奥沢・奥沢	11月28日(火)
鹿畑・倉骨・赤瀬・北大和久	12月 1日(金)

### 親園地区

#### ●会場：親園地区公民館

親園(北区)・実取	10月17日(火)
親園(南区)・滝沢	10月24日(火)
滝岡・花園	10月27日(金)
宇田川・荻野目	11月 2日(木)

### 野崎地区

#### ●会場：野崎地区公民館

上石上・下石上・野崎	11月 7日(火)
薄葉・平沢	11月 9日(木)

### 佐久山地区

#### ●会場：佐久山地区公民館

佐久山 (岩井町・桜町・上町・大沢・仲町・下町・松原・荒町・新町・平山・佐久山南部)	11月13日(月)
藤沢・琵琶池・大神(南部)	11月16日(木)
大神(本田)・福原	11月21日(火)

### 湯津上地区

#### ●会場：大田原市役所 湯津上庁舎 103・104会議室

狭原・小船渡	11月24日(金)
湯津上	11月29日(水)
佐良土	12月 5日(火)
蛭畑(品川を除く)	12月 7日(木)
蛭田(品川を除く)	12月11日(月)
新宿・片府田・品川	12月14日(木)

### 黒羽地区

#### ●会場：黒羽・川西地区公民館

黒羽田町・八塩	10月20日(金)
前田・北野上(南区)	10月24日(火)
堀之内・北野上(北区)	10月27日(金)
北滝・片田・亀久・矢倉	10月31日(火)

### 川西地区

#### ●会場：黒羽・川西地区公民館

黒羽向町・大豆田・余瀬	12月 8日(金)
蜂巢・桧木沢	12月12日(火)
寒井	12月15日(金)

### 両郷地区

#### ●会場：両郷地区公民館

中野内	11月 7日(火)
河原・両郷	11月 9日(木)
寺宿・木佐美	11月21日(火)
大久保・久野又	11月28日(火)
大輪・川田	11月30日(木)

### 須賀川地区

#### ●会場：須賀川地区公民館

須佐木	12月 5日(火)
須賀川	12月 7日(木)
雲岩寺・川上・南方	12月13日(水)

お問い合わせ 大田原市農政課農政係 Tel:0287-23-8708 E-mail:nousei@city.ohawara.tochigi.jp

▶任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日の3年間になります。

◎は地区代表 ●農地利用最適化推進委員は担当地域を記載

### 農業委員 農地利用最適化推進委員



会長 荒井 一夫  
会長職務代理者 鈴木 賢一  
委員長 大森 清五  
副委員長 佐藤 貞男

### 大田原地区

#### 農業委員(2名) 農地利用最適化推進委員(3名)



佐藤 孝 越沼 良 ◎竹内 輝夫 平山 栄一 時庭 昭一  
東地区 北地区 西地区

### 野崎地区

#### 農業委員(2名) 農地利用最適化推進委員(2名)



渡邊 和子 唐橋 洋子 ◎村田 光喜 大久保 俊一  
下石上・上石上 野崎 薄葉・平沢

### 親園地区

#### 農業委員(2名) 農地利用最適化推進委員(4名)



相馬 和恵 岩城 善広 森 浩一 佐藤 務 ◎福原 正浩 稲見 典之  
親園(北区) 親園(南区) 滝沢 滝沢 滝岡・花園 宇田川・荻野目

### 佐久山地区

#### 農地利用最適化推進委員(5名)



小泉 敏章 八木澤 郁 ◎関谷 弘 加藤 正美 永井 万也  
岩井町・桜町 上町・大沢の一部 仲町・下町 松原・大沢の一部 荒町・新町・平山 佐久山南部 藤沢・琵琶池 大神(南部) 大神(本田) 福原

### 金田地区

#### 農業委員(4名)



荒井 一夫 助川 悦夫 津久井 勝之 古沢 成子

#### 農地利用最適化推進委員(8名)



阿久津 功 小針 貞夫 吉際 昇 松本 光正  
中田原 町島・荒井・岡 今泉・戸野内 富池・市野沢 練貫 羽田・乙連沢 小滝



◎佐藤 貞男 藤田 一義 小山田 正幸 引地 卓人  
北金丸 南金丸 上奥沢・奥沢 鹿畑・倉骨 赤瀬・北大和久

### 川西地区

#### 農業委員(1名) 農地利用最適化推進委員(3名)



鈴木 賢一 益子 律雄 郡司 美智男 ◎田代 保

黒羽向町 大豆田・余瀬 蜂巣・篠原 桜木沢 寒井

### 両郷地区

#### 農業委員(1名) 農地利用最適化推進委員(5名)



笹沼 保治 益子 和博 小河原 明 鈴木 義彦

中野内 河原・両郷 寺宿・木佐美



益子 悟美 ◎大森 清五  
大久保・久野又 大輪・川田

### 須賀川地区

### 須賀川地区

#### 農業委員(1名) 農地利用最適化推進委員(3名)



屋代 幸子 佐藤 勇 屋代 隆 ◎鈴木 正夫

須佐木 須賀川 雲岩寺 川上・南方

### 川西地区

### 両郷地区

### 須賀川地区

### 黒羽地区

### 黒羽地区

#### 農業委員(1名) 農地利用最適化推進委員(4名)



阿見 芳 川上 充 ◎川嶋 雅彦 三森 恒一 宮崎 宏美

黒羽田町 八塩・北滝 前田 北野上(南区) 堀之内 北野上(北区) 片田・亀久 矢倉

### 湯津上地区

#### 農業委員(3名) 農地利用最適化推進委員(6名)



秋本 則夫 植竹 裕子 郡司 裕一 花塚 強志 ◎市村 進 川又 豊藏 荒川 哲男 深澤 邦道 鈴木 一磨

狭原・小船渡 湯津上 佐良土 蛭畑 (品川を除く) 蛭田 (品川を除く) 新宿・片府田 品川



農地についての相談は  
お近くの委員へ  
お気軽にどうぞ!

6/24

## はじめての農機具取り扱い講習会開催

農業委員会では「はじめての農機具取り扱い講習会」を開催しました。農機具を安全に使用していただくことを目的に、農業初心者の方を対象に開催。今回から男性も参加可能になり、市内農地で農業に従事する女性16名、男性5名に参加していただきました。

JAなすの、JAなすのサービス(株)、農機メーカー担当の方に協力をいただき、トラクター、管理機、刈払機の3種類の操作を学びました。

普段は目にしないような最新の機械に触れることができ、参加者からは驚きと感動の声が上がりました。「農機具の操作だけでなく、刈払機の刃の交換方法も教えてもらえて良かった」などの声も聞かれました。

皆さん真剣に取り組む様子が見受けられ、充実した講習会を開催することができました。今後も続けていきたいと思えます。(文：屋代幸子)



草刈り機の操作の説明を受ける参加者



参加者集合写真(2列目中央にJAなすの伊藤順久代表理事組合長と相馬憲一市長と荒井会長)

8/8

## 農業委員・推進委員研修会に参加して

県農業会議主催による第1回農業委員・農地利用最適化推進委員研修会が「トコトコ大田原」において開催され、新任の農業委員3名、農地利用最適化推進委員20名が参加いたしました。



県農業会議國井会長のご挨拶の後、県農業会議や県農政部の職員から委員としての役割や農業委員会の基本的な組織等について、丁寧に説明していただき、大変勉強になりました。

また、令和5年4月1日に施行された改正農業経営基盤強化促進法等による「地域計画」の法定化について、策定から実現までの流れの説明がありました。策定にあたっては、農業者と関係機関・団体による「協議」が不可欠です。本市においても、これから各地区での話し合いがスタートしますが、農業委員として、話し合いに積極的に協力していきます。(文：渡邊和子)

7/14

## 「Instagramを活用した農業経営スキルアップ講座vol.2」開催

農業者の経営力向上を目的として「Instagramを活用した農業経営スキルアップ講座vol.2」を開催しました。大田原市女性農業委員グループ「チームあゆみ」と東洋大学経営学部蜂巣ゼミ生との共同開催は、今年2月に続き2回目。20代～70代の農業者23名に参加いただき、有意義な講座になりました。



午前の部はインスタの登録や閲覧・投稿の初心者向け講座、午後の部は更にレベルアップして、リールを投稿するまでを東洋大学の学生に、わかりやすく丁寧に指導していただきました。

参加者からは「初心者なので不安でしたが、楽しくインスタを学べました。」「動画を編集して発信できるようになりました。」「周りの農家さんたちと交流ができ、とても有意義な時間になりました。」との感想がありました。

今後も引き続き講座開催を予定していますので、ぜひ参加してみてください。(文：相馬和恵)

講座の様子。NHKの取材を受ける受講者ら

# 農地利用の最適化に取り組む 農業委員・農地利用最適化推進委員の素顔

第5弾



農地  
パトロール  
出動!

大田原  
地区

農業委員 越沼 良

今年の7月20日をもちまして3期目となります。大田原市の優良農地の確保や地域にとって有用な農地活用のために精一杯活動させていただきます。



「那須の美なす」  
収穫作業  
がんばります!

金田  
地区

農業委員 古沢 成子

このたび新たに農業委員となりました。女性の視点での農業振興活動や女性農業者の支援を行いたいです。また、後継者問題や高齢化による担い手の問題に直面している地域の農業に少しでも貢献できるように努めていきます。



稲刈り準備中です。  
農地パトロールに  
取り組んでいきます!

黒羽  
地区

推進委員 宮崎 宏美

持続可能な農業と農地利用の最適化推進に努めたいと思います。地域計画の策定に向け、地域の話し合いへのご協力よろしくお願いたします。



和牛の  
肥育・繁殖に  
日々精進します。

湯津上  
地区

推進委員 荒川 哲男

今期から推進委員に就任しました。地域の未来のために、農業委員と協力し、地域計画の策定、魅力ある農業、農地利用の最適化について努力して参ります。

連載  
産直  
情報

## 大田原市ポツポ農園



大田原市ポツポ農園は、片田の湯殿大橋のたもとにあり、国内有数の長さ(約1,200m)を誇るミニSLが走る自然豊かな観光農園です。敷地内には農産物直売所やゴーカート場・バーベキュー広場のほかに、ミニカー広場や遊具施設等もあり、小さな子供でも楽しむことができます。

10月には、農園の畑で芋掘り(1株150円)を楽しむことができ、市内の保育園や幼稚園に大人気の農業体験となっています。また、農園で収穫したさつまいもを使った「焼き芋」を販売しています。ポツポ農園のおいしい焼き芋をぜひ食べに来てください! (文:農政課)

- 所在地: 大田原市片田 1198 番地 2
- 電話番号: 0287-54-4368
- 休業日: 毎週火曜日、年末年始(12/29~1/1) ただし、8・10月は無休
- 営業時間: 午前9時~午後4時30分(5~9月は午後5時まで、11~3月は午後4時まで)

ホームページ  
のご案内

大田原市ホームページ内のキーワード  
(<https://www.city.ohkawara.tochigi.jp/>)

農業委員会 サイト内検索

で「農業委員会」ページをご覧ください

チームあゆみ サイト内検索

で「チームあゆみ」ページをご覧ください

QRコードからもういけます→

「チームあゆみ」

大田原市女性農業委員グループの  
活動を紹介しています



# よろしくお願ひします 番外編

あくつ ゆうか

阿久津 結花さん（宇田川）

今回は、宇田川にお住まいの高校1年生「阿久津 結花」さんをご紹介します。

幼い頃から米作りが楽しくて大好きだという結花さん。小学3年には多くの人に米作りについて知ってもらいたいとの思いから、「パケツ田んぼ」を作り、小学校で栽培。自宅の庭先には一畳の大きさの田んぼを作り、自身で田植えから稲刈りまで手掛け、美味しい米作りの研究をしていたそう。

小学6年の頃には父から田んぼ1畝を借りて「ササングレ」の栽培を始めました。お米は原種に近いほど美味しいと知り、父の知り合いから種を譲ってもらいました。「ササングレ」は血糖値の上昇が穏やかで、米アレルギーの人も症状が出にくい、身体に優しいお米とのこと。



▲中野式除草機を手に、田んぼの前で笑顔の結花さん



▲友達との手植えの様子。結花さんが手がける「結」は、10月7・8日に三越本店（東京都中央区）で開催予定の三越創業350周年記念イベントで特別販売されます

現在、8畝の田んぼで無農薬、無肥料、自然栽培で「ササングレ」を栽培しています。高校生の結花さんは、登校前に毎朝田んぼに入り1時間除草しています。自然栽培をしているので、苗は手植えです。今年は、友達やお米を販売してくださっている方々、約20人が手伝ってくれました。素足で田んぼに入り、友達からも「楽しかった。また来年も手伝うね」と言ってもらえてとても嬉しかったとの結花さん。

心を込めて育てたお米は「結」と名付け、自らパッケージをデザインし、自然食品を扱うお店「amaya（那須塩原市）」で販売しています。また、去年は地域の食材を使ったキッチンカーで父政英さんのお米

「ゆうだい21」とのおにぎり食べ比べプレートを販売し、盛況でした。

今後については、大学で農業経営を学び、経験を積んでから就農したいとのこと。米作り体験や民泊、お米を使ったお菓子の製作、果樹栽培など、やりたいことは盛りだくさん。「これからも農業を楽しみながら、地域を盛り上げていきたい」と語る結花さんの今後がとても楽しみです。（文：事務局）

## 農業者年金で豊かな未来を

やぎさわ けいすけ

八木沢 恵祐さん（42）（実取）

青色申告している父からすすめられ、就農後すぐに加入しました。農業者版のiDeCo（個人型確定拠出年金）と考え、積み立てています。確定申告では、支払った保険料が全額社会保険料控除となる、大きな節税効果のある制度なので、妻も昨年加入しました。



これから寒くなる季節、ホットミルクを飲んで、風邪をひかないよう過ごしましょう！昨日生まれた子牛です！

加入のご相談は、農業委員会事務局またはJA窓口まで

## 編集後記

今年の夏は猛暑で米の品質が心配されましたが、コンヒカリのJA概算金が上がり、嬉しい知らせとなりました。

屋代委員のレシピは晩酌の肴におすすめです。焼き芋も美味しいですが、甘さ控えめさつまいも料理、ご家庭で試してみてください。（編集委員長：助川悦夫）

【農業委員会だより編集委員会】

（農政班）助川悦夫・阿見芳・渡邊和子・笹沼保治・屋代幸子・津久井勝之・植竹裕子・越沼良

地産地消レシピ紹介♪



今が旬の

「さつまいもとベーコンのサラダ」

いつもと変わったお芋料理はいかがでしょうか。

おつまみにぜひ試してみてください♪

ベーコンの塩味がさつまいものうま味と甘さを引きだすサラダです。クリームチーズを加えることで口当たりがなめらかでマイルドになります。味付けは好みの塩、こしょうでOKです。



材料（4人分）

さつまいも……………400g  
ベーコン……………120g  
オリーブ油……………大さじ1.5  
クリームチーズ……………140g  
塩・こしょう……………適宜  
パセリ……………少々  
ミニトマト（付け合わせに）



作り方

- ① ベーコンは1cm角に切り、フライパンにオリーブ油を入れ、ベーコンの表面がカリカリになるまで炒めます。
- ② さつまいもを皮付きのまま茹で、熱いうちにフォークの背で皮付きのまま粗く潰します。
- ③ ②に塩、こしょうを加え混ぜ、さらに①とクリームチーズを加えてさっと混ぜます。器に盛り、パセリをふり、付け合わせのミニトマトを添え出来上がり！（レシピ・文：屋代幸子）

【今月号の表紙】

6月24日開催の「はじめての農機具取り扱い講習会」の様子

大田原市 農業委員会だより 第93号 令和5(2023)年10月1日発行

8